日本計量新報

計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社
東京都千代田区神田錦町3-11-8（武蔵野ビル）
〒101-0054 TEL 03-3295-7871
FAX 03-3295-7874
支局　大阪市北区大淀北1-3-18
〒531-0077 TEL 06-6451-4495
振替口座　00140－5－12935
購読料年間25,000円（消費税別）

第55回計量士国家試験

3月6日、全国9会場で実施

根強い人気の環境計量士

第55回計量士国家試験が、3月6日(日)に全国9会場で実施される。合格率が毎年15%前後と難しい試験である。今回の出願者数は1万1485名。昨年の出願者数に比べ1220名の減少、前年比90・4%となった。依然として環境計量士の出願者数が多くを占める。試験は、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇と全国9都市で行われる。

第55回計量士国家試験が3月6日(日)、9時20分から15時50分まで全国の9会場で実施される。今年の出願者数は、昨年より減少して1万1485名。出願の内訳は、環境計量士（濃度関係）8011名（前年比89・9%）、環境計量士（騒音・振動関係）2166名（同90・0%）、一般計量士1308名（同94・6%）となっている。出願者数は1割ほど減少したものの、環境計量士、とくに濃度関係の出願者が全体の約7割を占め、依然として環境への関心が高いことがうかがえる。

昨年の合格率は15・4%。試験区分ごとに見ると、一般計量士23・0%、環境計量士（濃度関係）11・9%、環境計量士（騒音・振動関係）14・3%。

毎年15～20%程度の合格率で難しい国家資格試験のひとつである。

【試験会場】▽札幌＝札幌予備学院大通館（札幌市中央区南2条西12丁目3－24）▽仙台＝東北電子専門学校（仙台市青葉区花京院1－3－1）▽東京＝早稲田大学（新宿区西早稲田1－6－1）▽名古屋＝名古屋工学院専門学校第3号館（名古屋市熱田区神宮4－7－21）▽大阪＝関西大学（吹田市山手町3－3－35）▽広島＝広島経済大学（広島市安佐南区祇園5－37－1）▽高松＝香川大学教育学部（高松市幸町1－1）▽福岡＝東和大学（福岡市南区筑紫丘1－1－1）▽那覇＝沖縄総合事務局（那覇市前島2－21－7）

試験時間表

区分＼時間		1時限目 9：20～10：30	2時限目 10：50～12：00	3時限目 13：10～14：20	4時限目 14：40～15：50
環境計量士（濃度関係）	科目名	環境計量に関する基礎知識（化学）	化学分析概論及び濃度の計量	計量関係法規	計量管理概論
環境計量士（騒音・振動関係）		環境計量に関する基礎知識（物理）	音響・振動概論並びに音圧レベル及び振動加速度レベルの計量		
一般計量士		計量に関する基礎知識	計量器概論及び質量の計量		

第55回　計量士国家試験出願者数（前年比）

	区分	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	合計
出願者数（人）	環境計量士（濃度）	326	422	3,268	1,045	1,452	337	344	725	92	8,011
	環境計量士（騒・振）	124	97	821	246	445	104	104	188	37	2,166
	一般計量士	32	36	441	186	391	80	79	57	6	1,308
	合計	482	555	4,530	1,477	2,288	521	527	970	135	11,485
前年比（%）	環境計量士（濃度）	97.6	91.3	87.1	93.3	87.4	91.1	84.5	102.4	92.0	89.9
	環境計量士（騒・振）	114.8	82.9	85.5	87.5	98.2	88.1	80.0	92.2	100.0	90.0
	一般計量士	128.0	97.3	87.2	93.9	109.5	94.1	84.0	76.0	100.0	94.6
	合計	103.2	90.1	86.8	92.4	92.6	90.9	83.5	98.3	94.4	90.4

上皿デジタルはかり
連続使用 5,000時間の省エネ設計。
TANITA
TLC-200
定価23,800円(税別)

日本で唯一のトラック用
マットスケール 軸重30t
日本ダイナマット株式会社
東京都板橋区向原3丁目8番12号
〒173－0036 ☎(03)5965－2011

Yamato
業界初の振動除去機能を搭載で作業効率アップ
デジタル式上皿自動はかり
"UDS-1V/1VD"

大和製衡株式会社
電話 明石(078)918-5577

第2回日韓中計量測定協力セミナー

3月7日、東京・グランドヒル市ヶ谷で

㈳日本計量振興協会（日計振）と㈳日本計量機器工業連合会（計工連）は3月7日、東京・グランドヒル市ヶ谷で「第2回日韓中計量測定協力セミナー」を開催する。

日本の企業にとって、韓国、中国は競争相手、協力相手としてますます注視すべき存在である。

今回のセミナーは両国の計量事情を理解し、計量計測機器の輸出入の促進を図ることを目的に行われる。韓国計量測定協会、中国国家質量監督検験検疫総局が参加し、韓国で進められている計量法の改正動向を含めた概要や計量標準制度、中国でのトレーサビリティ制度等を中心に、両国がそれぞれ発表する。

同セミナーは、日韓間の計量測定標準化業務協力合意書に基づく会合に中国も参加する形で組織された。韓国計量測定協会の主催で、04年2月に第1回が韓国・ソウルで開催された。初回では、各国における計量制度の現状や、計量標準に関する基本的な枠組みを紹介し、互いに計量事情の情報を交換する場となった。

◇韓国計量測定協会（KASTO）韓国の計量普及団体として、韓国の計量に関する法律と国家標準基本法に基づいて1990年に設立された半官半民の団体。法定計量の普及・広報事業や、技能試験の運営等による基準認証制度の支援、政府及び地方公務員のための研修・教育等の業務を実施している。

◇中国国家質量監督検験検疫総局（AQSIQ）中国国務院の直属機関で、傘下に国家標準化委員会（SACS）中国計量科学研究院（NIM）、国家認証認可委員会の3組織を置く。計量法の制定を含む計量行政全般、計量及び計量標準に係わる研究、品質管理及び標準化政策の確立を行っている。

（セミナー要項は②面）

今週の主な記事

第55回計量士国家試験、第2回日韓中計量測定協力セミナー ①面
全国計量行政会議、検則JIS化説明会 ②面
環境省、ダイオキシン簡易測定法を公募、セミナー案内 ②面
産総研第2次中期目標案、JEEスチール改善策発表 ③面
大和製衡トラックスケール技術講習会開催 ③面
計工連、中国計量関係者招く、長野計器株価好調ほか ③面
特集・とうきょうの計量 ④⑤⑧面
あいち計測研究会座談会(7)、寄稿・中村進氏 ⑥面
私の履歴書・齊藤勝夫(60)、社説、計量ひとくちメモ ⑦面
新製品ニュース、島津サイエンス解散 ⑧面

とうきょうの計量

④⑤⑧面